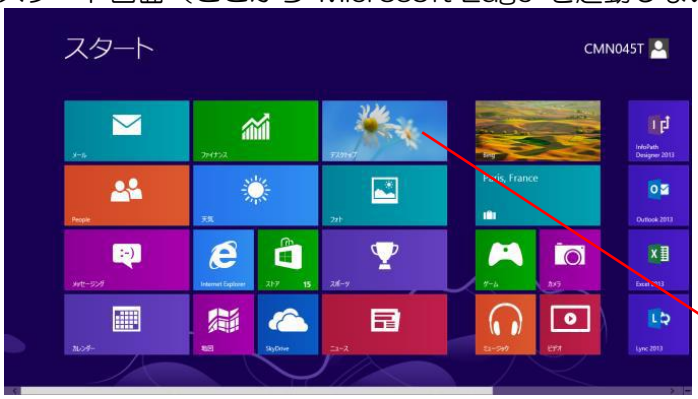
Microsoft Edge の設定

本マニュアルでは、e 年金利用開始時に必要となる、Microsoft Edge の初期設定について説明します。

なお、e 年金操作の際におきましても、必ずデスクトップ画面から Microsoft Edge を起動ください。（「スタート画面」から Microsoft Edge を起動しないようにお願いします。）

スタート画面（ここから Microsoft Edge を起動しないようにお願いします。）



「デスクトップ」アプリをクリック
※アプリ左下に「デスクトップ」と表示されています。

デスクトップ画面へ移動
（必ずデスクトップ 画面から Microsoft Edge を起動してください。）

Microsoft Edge 設定

（目次）

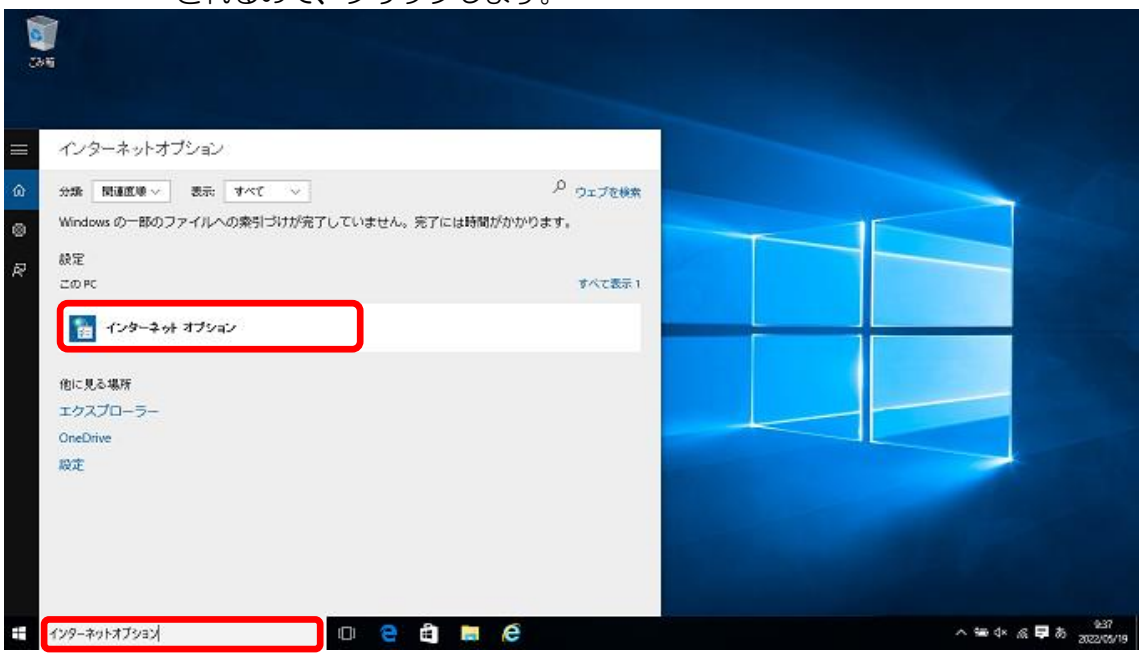
章節	作業項目	ページ数
1	不要 Cookie 等の削除	3
2	信頼済みサイトの設定	7
3	ポップアップブロックの設定	12
4	Cookie の設定変更	14
5	Microsoft Edge のサイトのアクセス許可の設定	15
6	電子証明書のインストール手順（電子証明書をご利用する場合のみ）	18
7	ログオンとログオン画面のズーム機能の確認	19
8	その他	23

Microsoft Edge 設定

1　不要 Cookie 等の削除

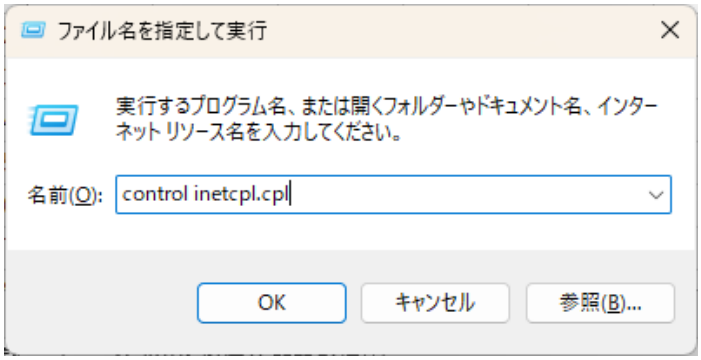
（1）インターネットオプションを、以下の【方法１】～【方法３】のいずれかの方法で開けます。

【方法１】デスクトップの下にある検索ボックスに「インターネットオプション」と入力して検索すると、検索結果にインターネットオプションが表示されるので、クリックします。



【方法２】①Windows キーを押下しながら+「R」を入力します。

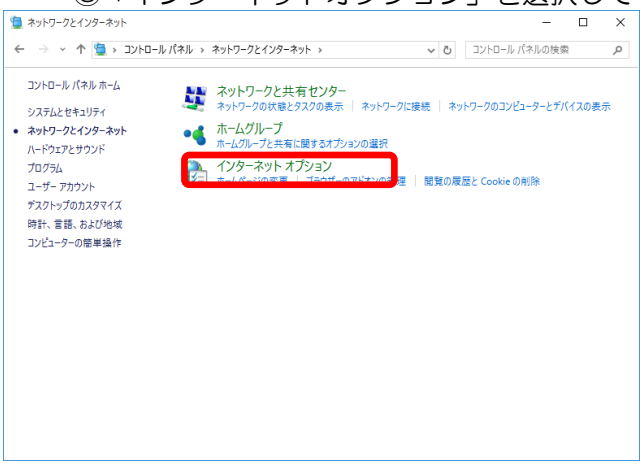
②「ファイル名を指定して実行」が開きますので、「control inetcpl.cpl」と入力して OK をクリックします。



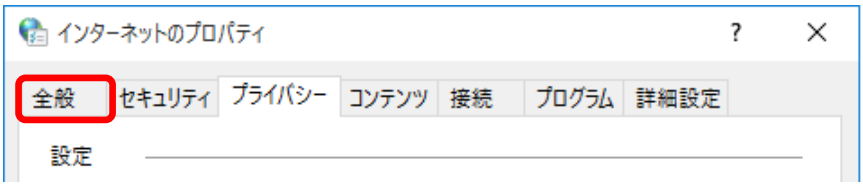
【方法３】①デスクトップ左下の のアイコン上で右クリックして出てきたメニューから、コントロールパネルを選択します。

②「ネットワークとインターネット」を選択してください。

③「インターネットオプション」を選択してください。

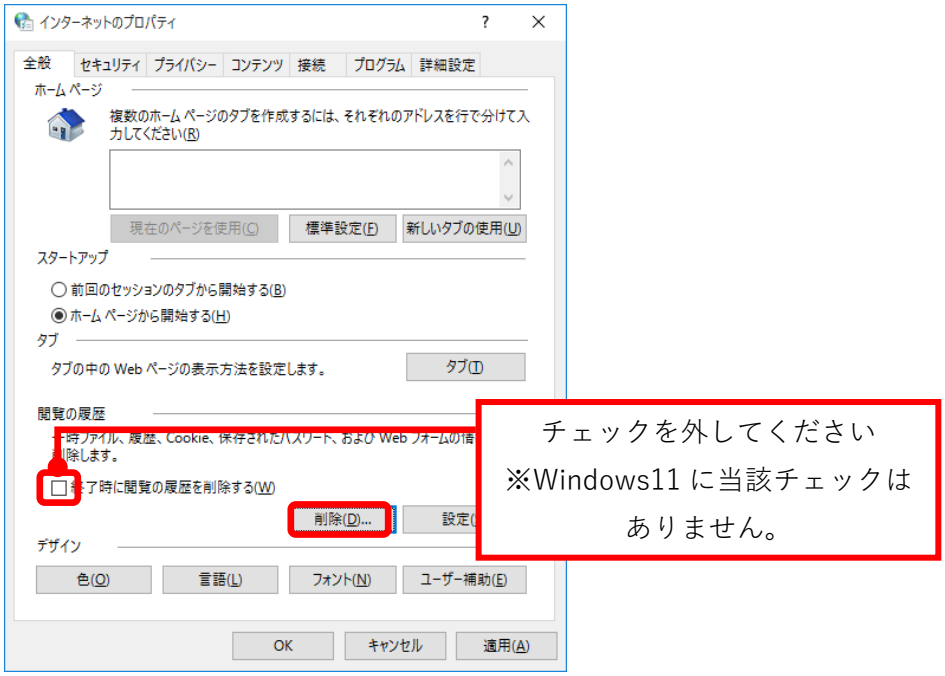


（2）[全般]タブをクリックします。



（3）「閲覧の履歴」欄の「終了時に閲覧の履歴を削除する」のチェックを外し、[削除]ボタンをクリックしてください。

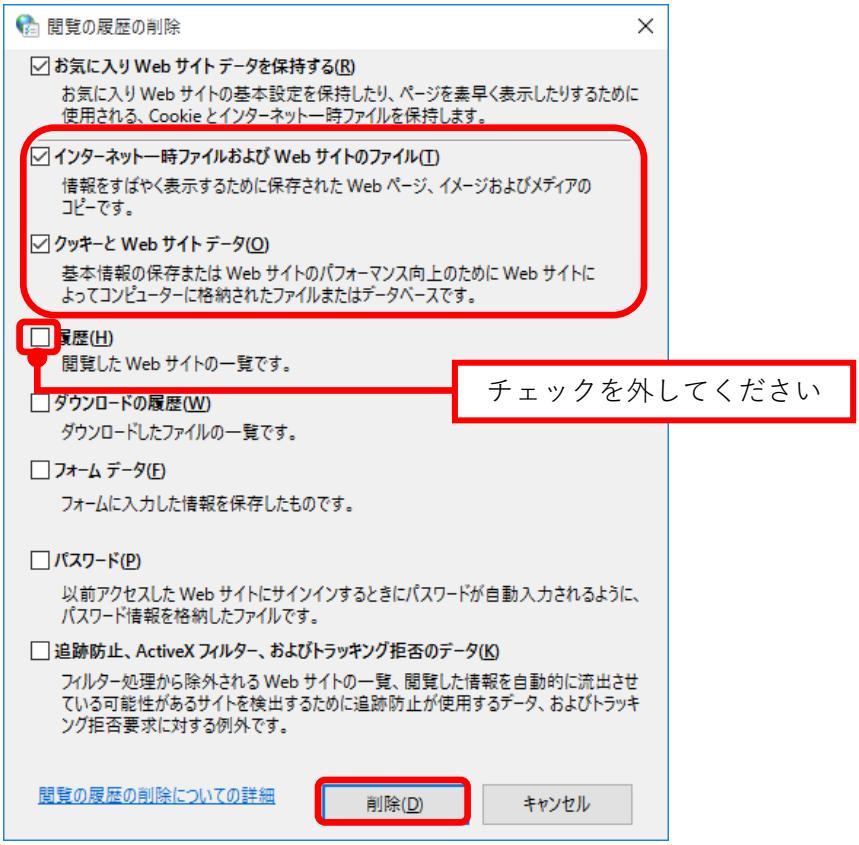
ただし、Windows11 には当該チェックはありませんので作業不要です。



（4）以下の２項目にチェックをいれ、画面下部の 削除 ボタンをクリックします。

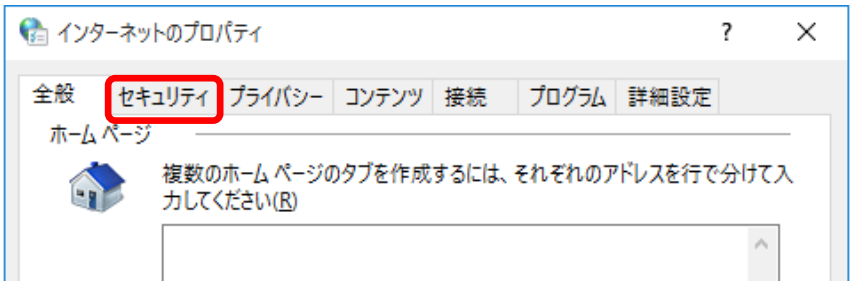
① 「インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル」欄
インターネットを使用した際の一時ファイルが削除対象です。

② 「クッキーと Web サイトデータ」欄
インターネットを利用した際のクッキーが削除対象です。



2　信頼済みサイトの設定

（1）「インターネットオプション」画面の［セキュリティ］タブをクリックします。



（2）［信頼済みサイト］を選択し、［サイト］ボタンをクリックします。

（3）「信頼済みサイト」に以下のアドレスを登録してください。

登録の前に、「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認（https:）を必要とする」のチェックを外してください。

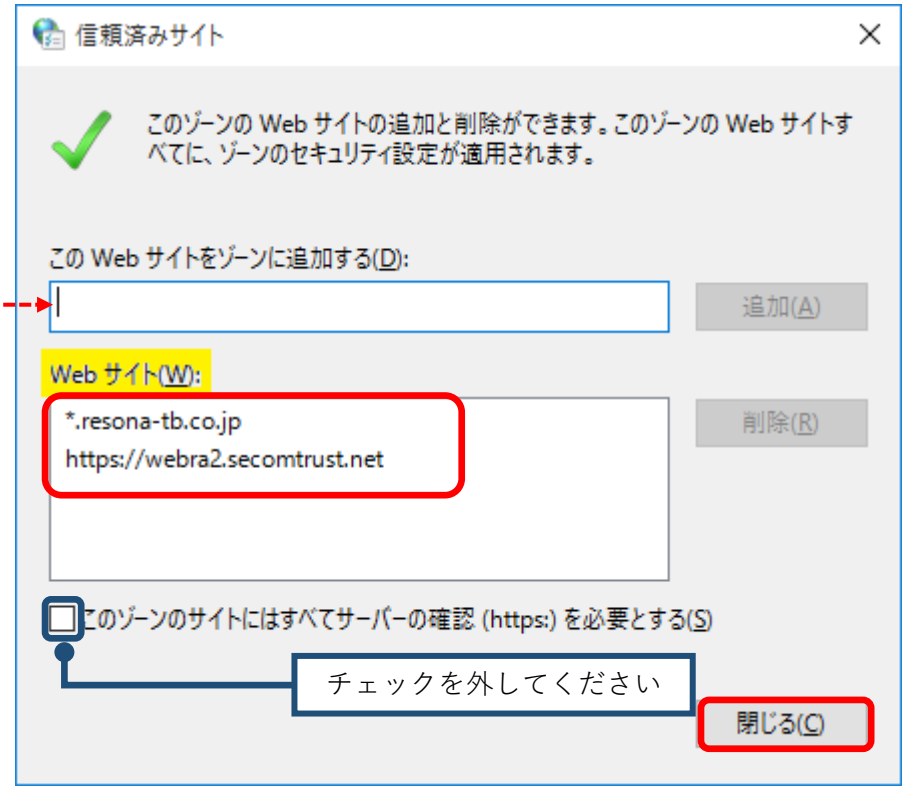
①「*.resona-tb.co.jp」

②「https://webra2.secomtrust.net」

「この Web サイトをゾーンに追加する」欄に①、②を入力し「追加」ボタンをクリックしてください。

「Web サイト」欄に①、②のアドレスが表示されていれば設定完了です。「閉じる」をクリックして閉じてください。

（画面は再び、「インターネットオプション」の「セキュリティ」タブ画面に戻ります。）



（注意事項）

この設定を忘れると、

(a)　e 年金ログオン時に「既にご利用中の為、起動できません」と表示される

(b)　e 年金ログオン時に急に画面が閉じる

(c)　e 年金で作業中に突然異常終了する

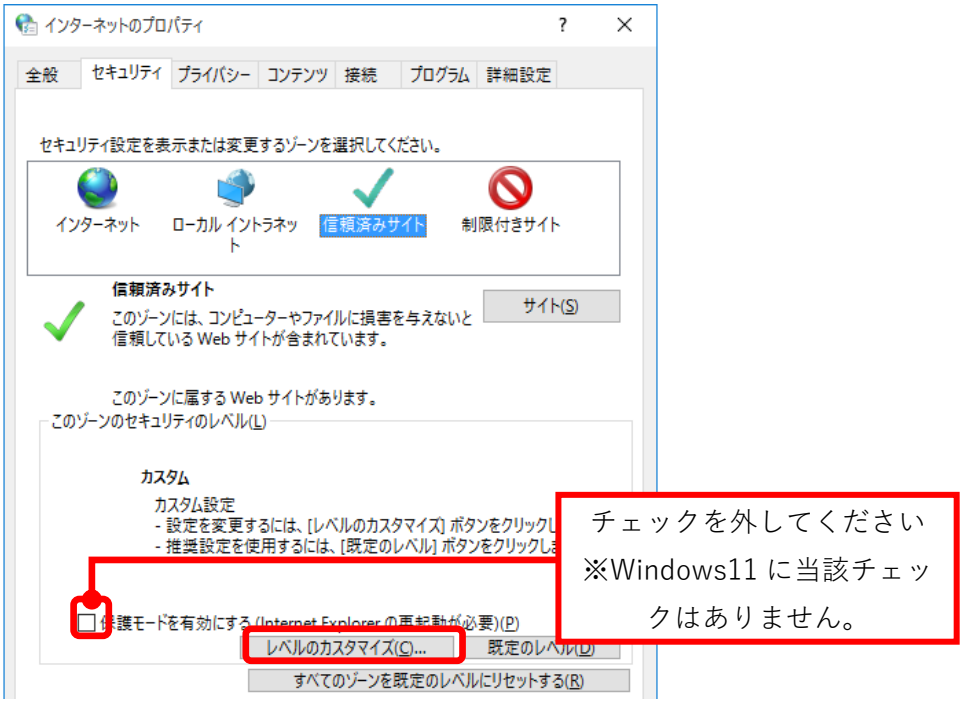
といった問題が生じる可能性があります。

（4）セキュリティレベルのカスタマイズ

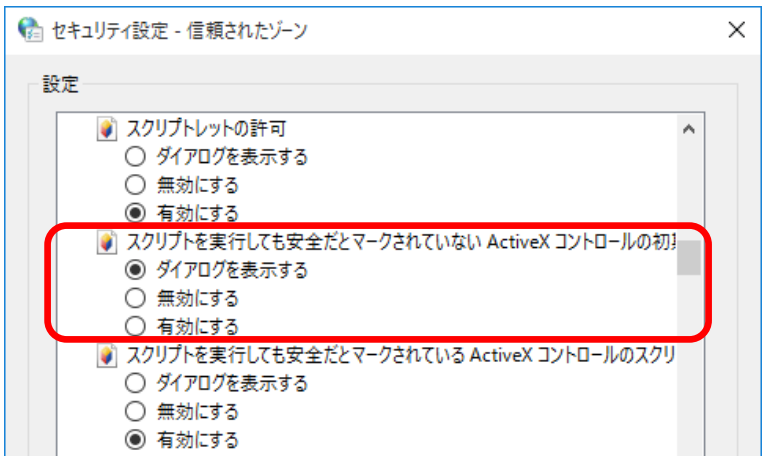
通常は初期設定どおりで設定不要ですが、安定動作のため以下の手順で設定項目の確認を行います。

① 「インターネットオプション」の「セキュリティ」タブ画面の「保護モードを有効にする」のチェックを外し、「レベルのカスタマイズ」をクリックします。

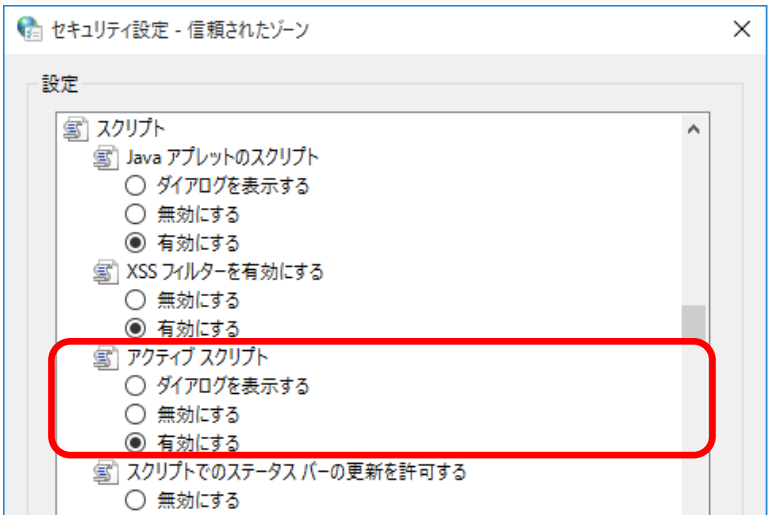
ただし、Windows11 には当該チェックはありませんので、「レベルのカスタマイズ」をクリックしてください。



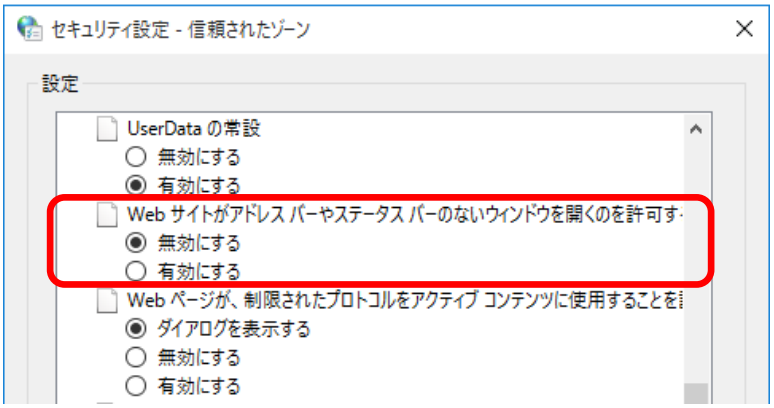
② 「セキュリティ設定」画面をスクロールし、「スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行」を[ダイアログを表示する]に設定します。



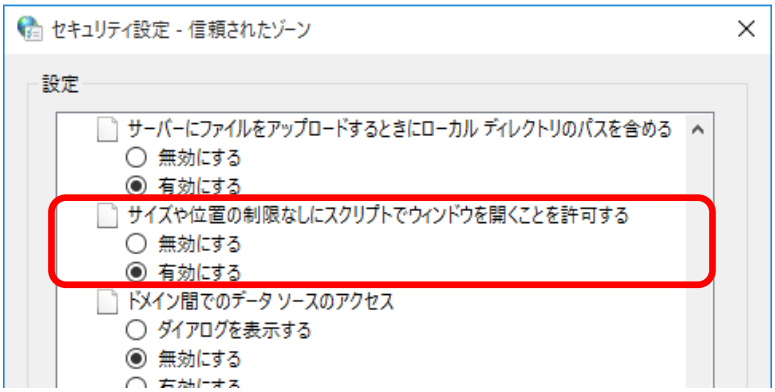
③ 「セキュリティ設定」画面をスクロールし、「スクリプト」の「アクティブスクリプト」を[有効にする]に設定します。



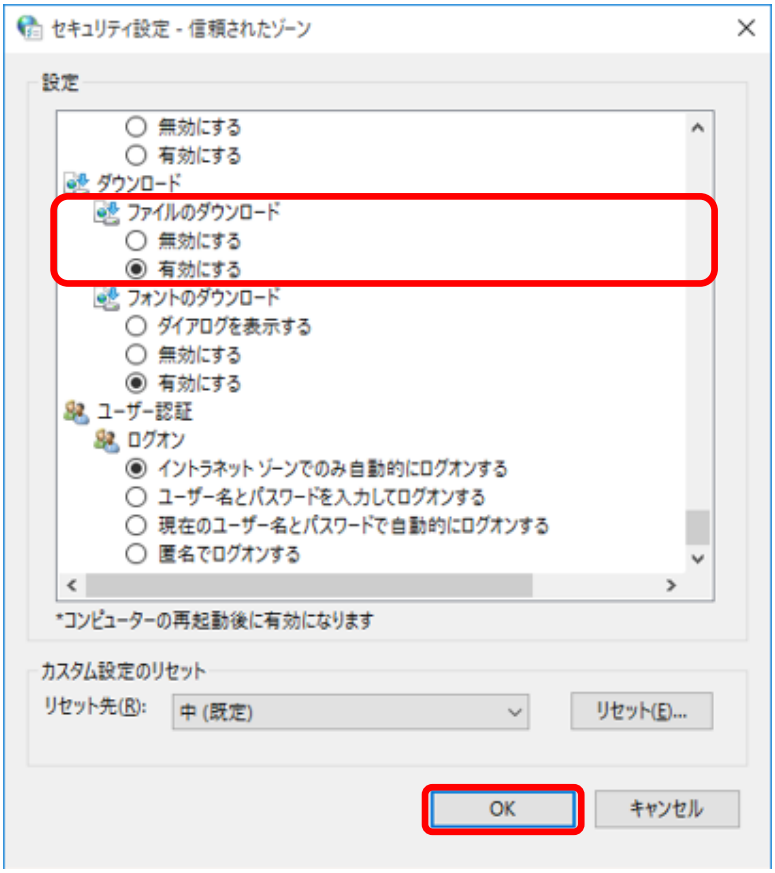
④ 「セキュリティ設定」画面をスクロールし、「その他」項目内の「Web サイトがアドレスバーやステータスバーのないウインドウを開くのを許可する」を[無効にする]に設定します。



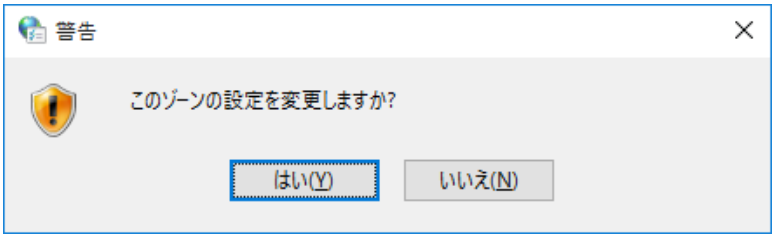
⑤ 「セキュリティ設定」画面をスクロールし、「サイズや位置の制限なしにスクリプトでウインドウを開くことを許可する」を[有効にする]に設定します。



⑥ 「セキュリティ設定」画面をスクロールし、「ファイルのダウンロード」設定を[有効にする]に設定します。設定が終了したら、[OK]ボタンをクリックします。



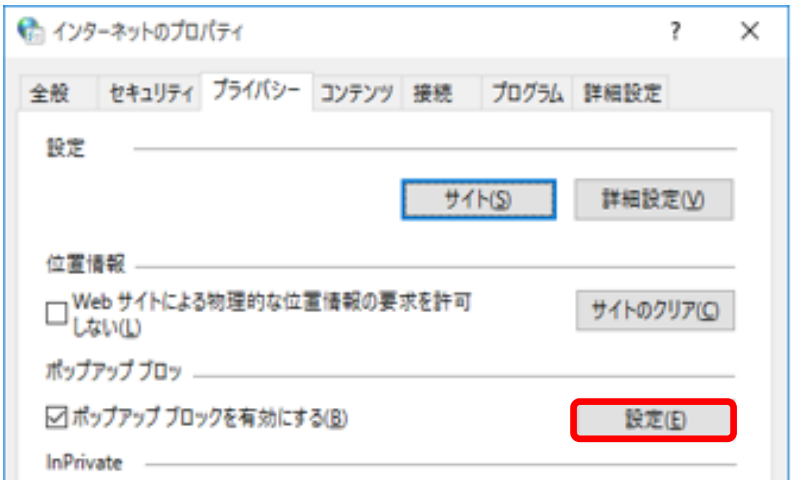
⑦ 次の警告画面が表示されたら、[はい]をクリックします。



3　ポップアップブロックの設定

（1）[インターネットオプション] 画面の[プライバシー]タブをクリックします。

（2）[プライバシー] 画面の下部「ポップアップブロック」の[設定]ボタンをクリックします。

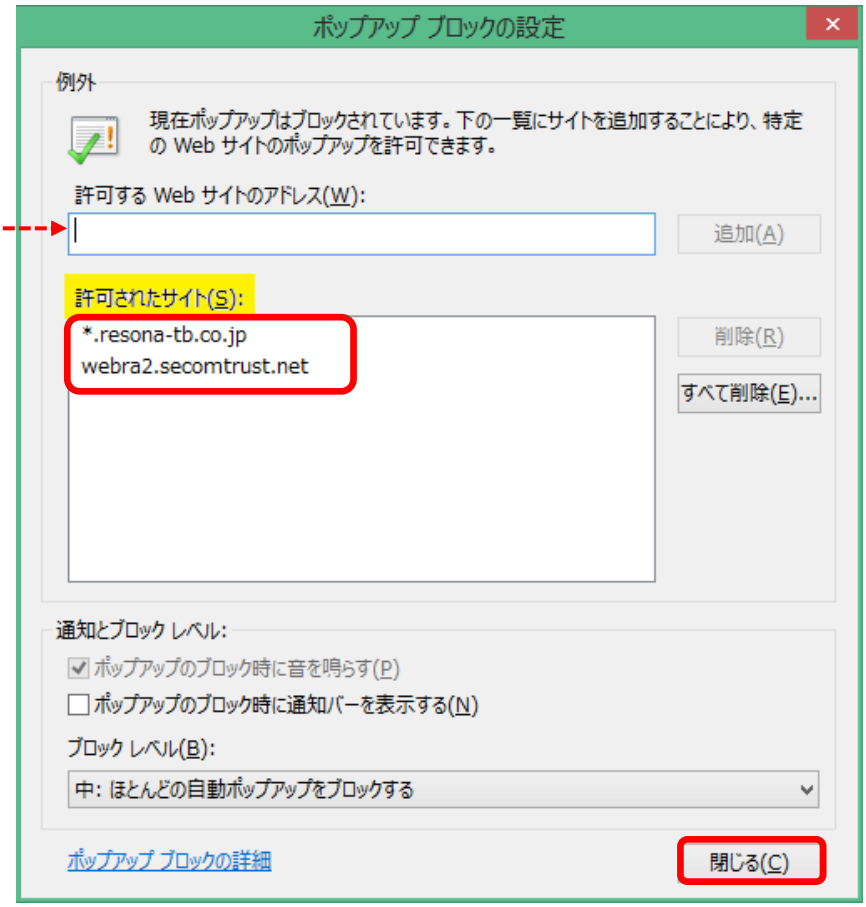


（3）「ポップアップブロックの設定」に以下のアドレスを登録してください。

① 「*.resona-tb.co.jp」
② 「webra2.secomtrust.net」

「許可する Web サイトのアドレス」欄に①、②を入力し「追加」ボタンをクリックしてください。

「許可されたサイト」欄に①、②のアドレスが表示されていれば、設定完了です。
[閉じる]ボタンをクリックしてください。
（画面は再び、「インターネットオプション」の「プライバシー」タブ画面に戻ります。）



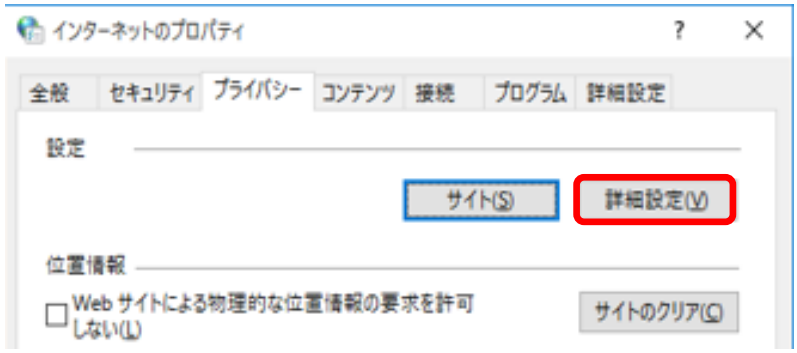
（注意事項）
この設定を忘れると、

(a) e 年金ログオン時に「既にご利用中の為、起動できません」と表示される
(b) e 年金ログオン時に急に画面が閉じる
(c) e 年金で作業中に突然異常終了する

といった問題が生じる可能性があります。

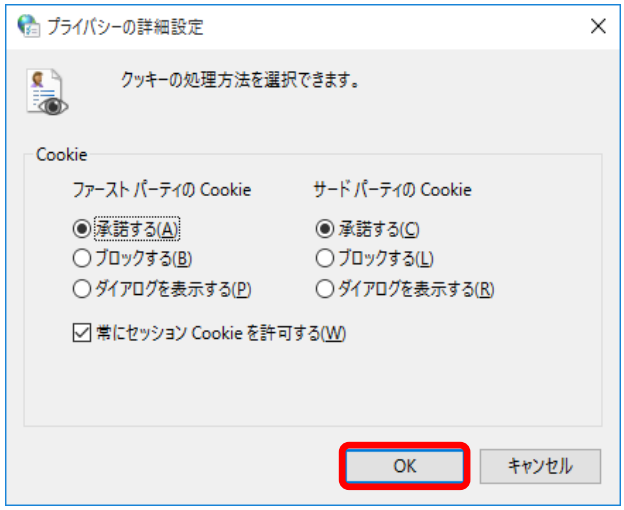
4　Cookie の設定変更

（1）[インターネットオプション] 画面の[プライバシー]タブに戻りますので、[詳細設定]ボタンをクリックします。



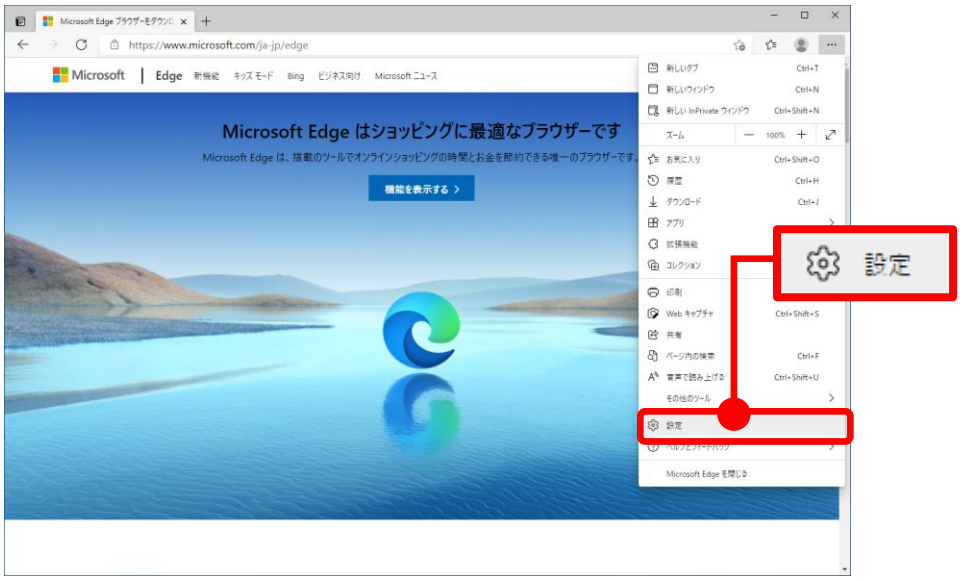
（2）「プライバシーの詳細設定」画面に移動しますので、「自動 Cookie 処理を上書きにする」にチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックします。

「自動 Cookie 処理を上書きにする」のチェックボックスがない場合は、なにもせず[OK]ボタンをクリックします。

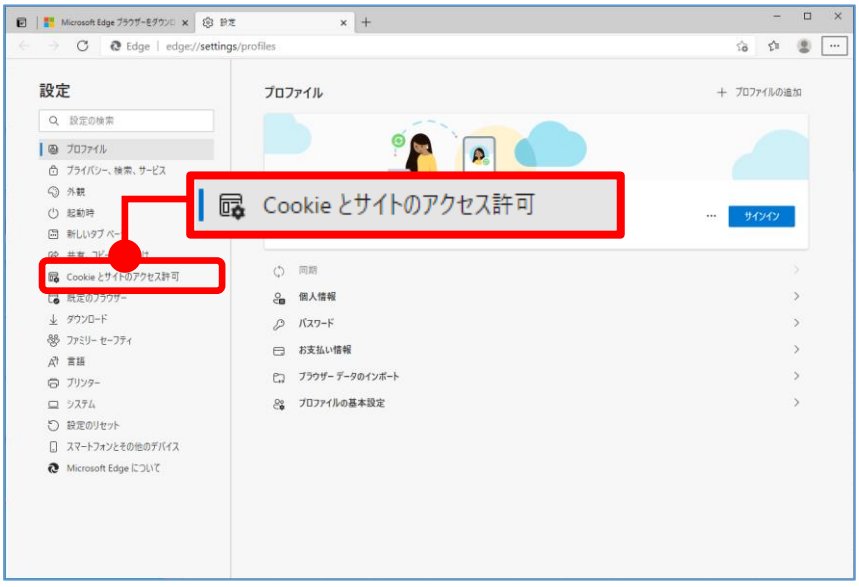


5　Microsoft Edge のサイトのアクセス許可の設定

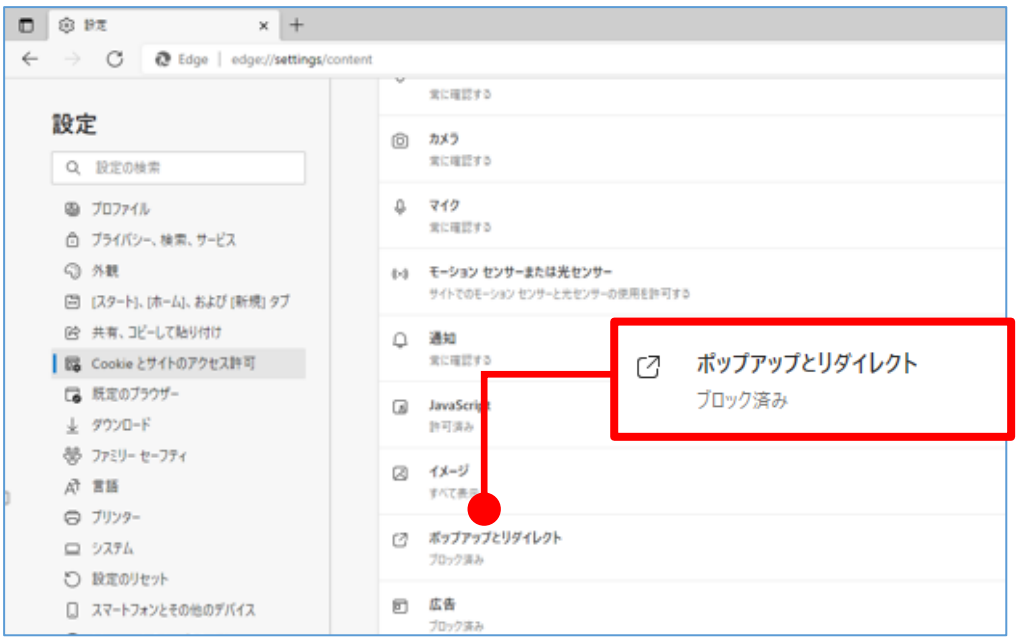
（1）Microsoft Edge を起動し、右上の「…」をクリックし、「設定」をクリックしてください。



（2）「Cookie とサイトのアクセス許可」を選択してください。



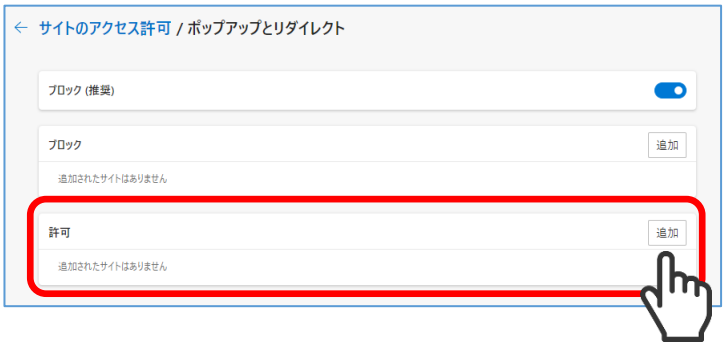
（3）「ポップアップとリダイレクト」をクリックしてください。

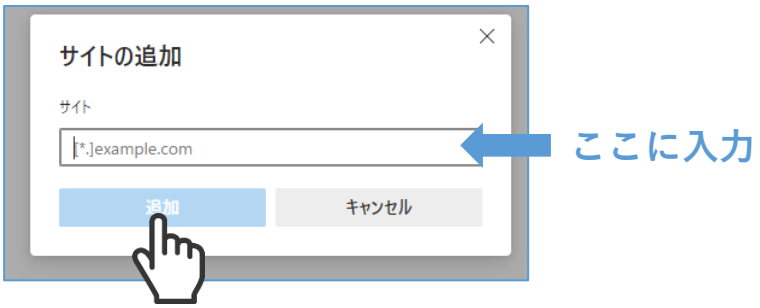


（4）許可するサイトに以下の URL を登録してください。

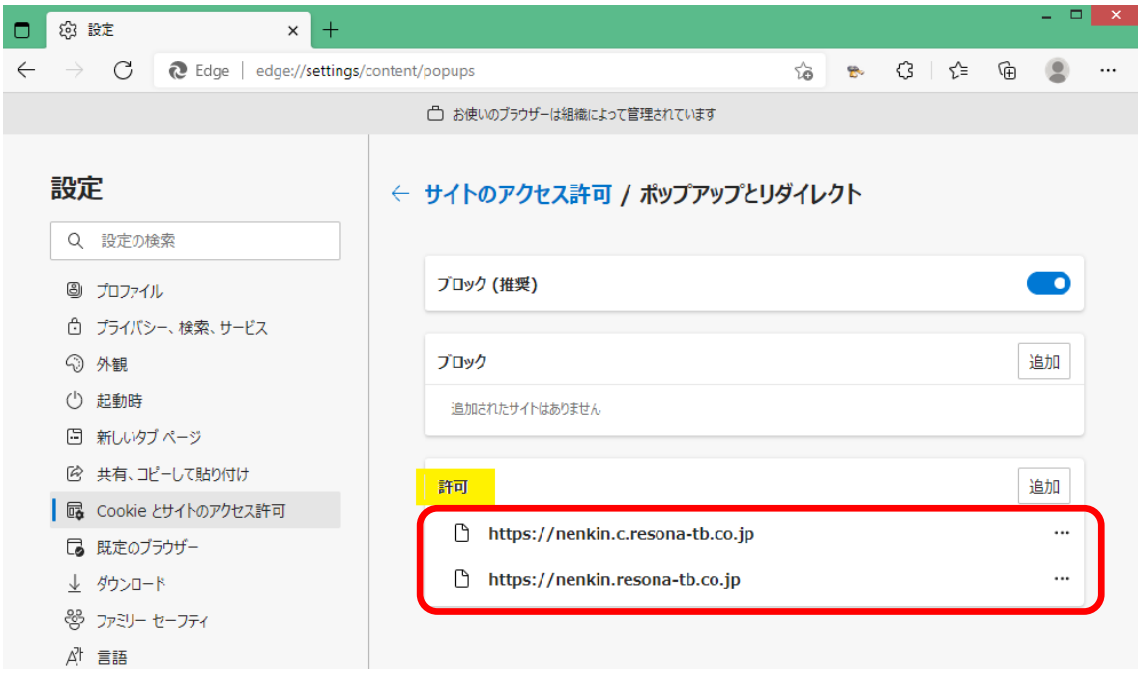
① https://nenkin.c.resona-tb.co.jp
② https://nenkin.resona-tb.co.jp

許可の右側の追加ボタンをクリックし、表示される「サイトの追加」のサイト欄に①、②を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。





「許可」欄に①、②の URL が表示されていれば、登録完了です。



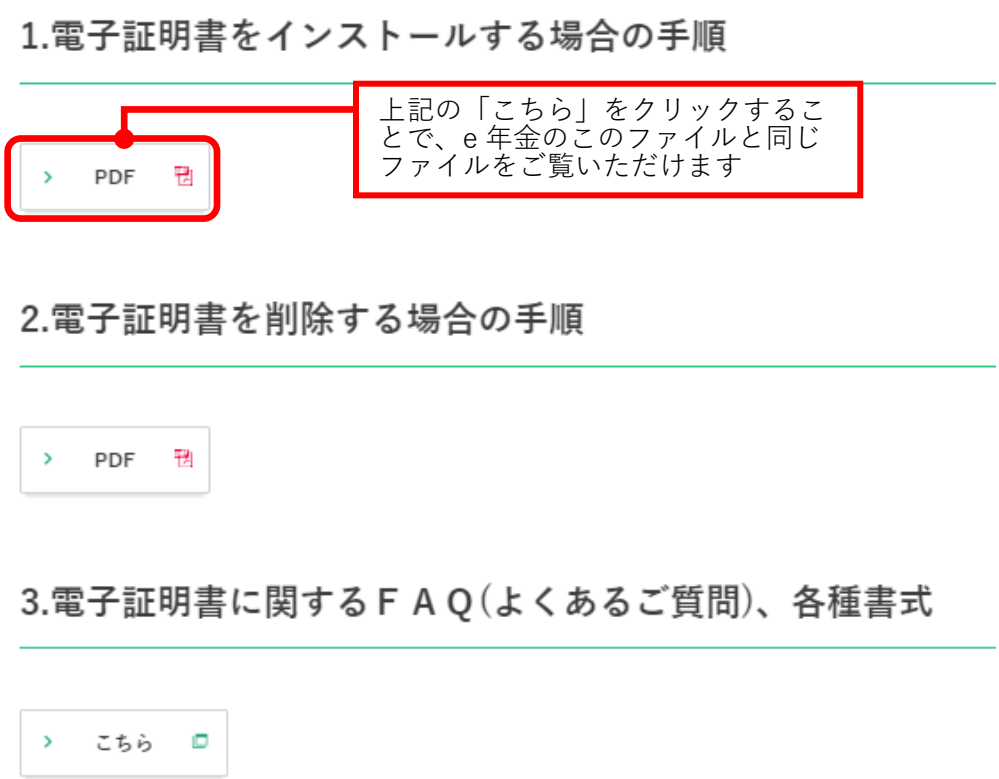
（5）再度「Cookie とサイトのアクセス許可」を選択し、「PDF ドキュメント」をクリックしてください。

（6）「常に PDF ファイルをダウンロード」をオン（●右寄り）にしてください。

6　電子証明書のインストール手順（電子証明書をご利用する場合のみ）
こちらをクリックしていただき、表示されたマニュアルに沿って設定をお願いいたします。

（ご参考）

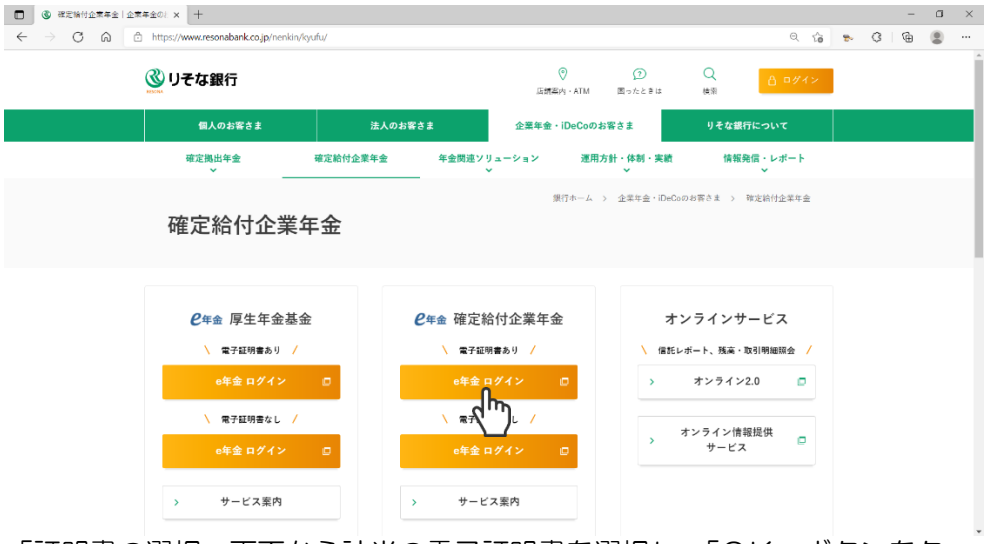
上記は、e 年金ログイン画面左側にあります「電子証明書インストールに関するご案内」の1．と同一のファイルとなります。



7　ログオンとログオン画面のズーム機能の確認

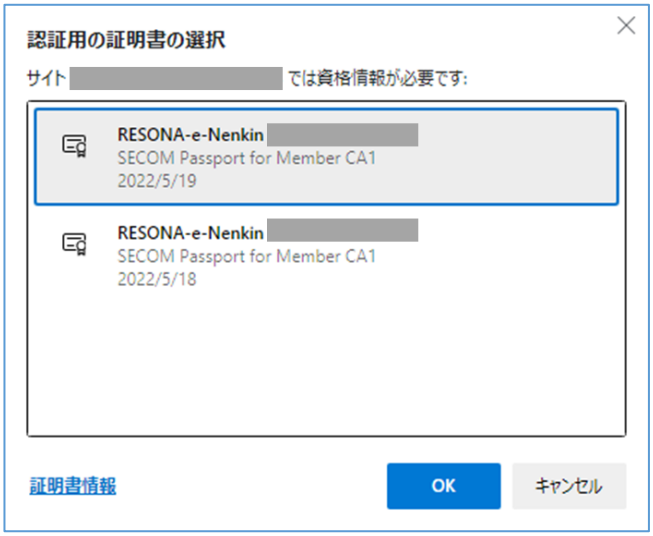
（1）ログオン手順（電子証明書ありの場合）

① “電子証明書あり”の方の「ｅ年金ログイン」をクリックしてください。



② 「証明書の選択」画面から該当の電子証明書を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。

証明書番号：RESONA-e-Nenkin 9999999999999999
発行者　　：SECOM Passport for Member CA1　または
　　SECOM Passport for Member CA15



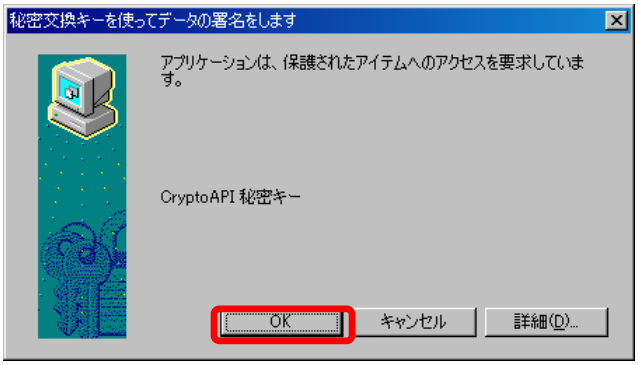
※　ご利用の端末によっては、「証明書の選択」画面の表示が異なる場合があります。

※　該当の電子証明書が表示されていない場合は、画面上の「その他」の文字をクリックしてください。導入済の電子証明書の一覧が表示されます。

（注意事項）

⑷ ＯＫボタンクリック後、「秘密交換キーを使ってデータの署名をします」の画面が出る場合、『OK』ボタンをクリックしてください。

⑹ 上記⑷の操作後、さらに次の画面が表示される場合には、[OK]ボタンをクリックしてください。



③ 電子証明書が正しく認識されますと、ｅ年金のログオン画面が表示されますので、ユーザーＩＤおよびパスワードを入力してください。

（注意事項）

次のようなエラーが発生した場合には、２信頼済みサイトの設定、３ポップアップブロックの設定 の設定内容を確認してください。

⑷ ｅ年金ログオン時に「既にご利用中の為、起動できません」と表示される

⑹ ｅ年金ログオン時に急に画面が閉じる

⑹ ｅ年金で作業中に突然異常終了する

（2）緑色画面について

e 年金ログオン画面を表示しようとすると、現状、以下のような２画面（１画面はログオン画面、残り画面は緑色画面）が起動します。

背景「この画面はご利用できません」の緑色画面は最小化していただき、e 年金のご利用を終了するまで「閉じる」ボタンはクリックしないでください。

（3）ログオン時のズーム機能の確認

① ログオン画面の大きさが適正か確認してください。

（画面下部にあるオレンジのラインが見えていれば大丈夫です。）

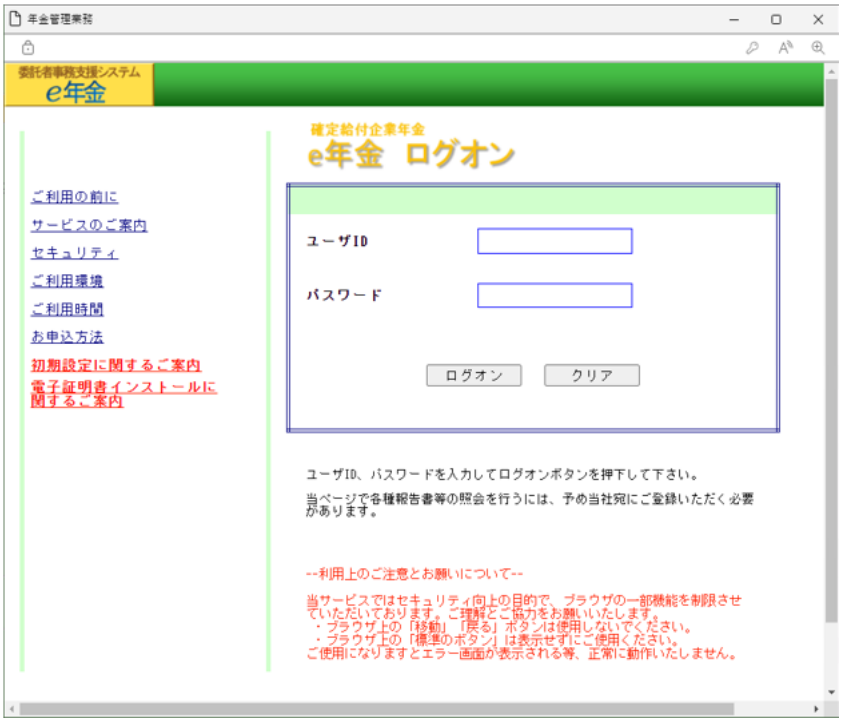
② 画面の大きさが適正でない場合は、

- Ctrl キーを押下しながら＋（プラス）キーを押下することで大きく
- Ctrl キーを押下しながら０（ゼロ）キーを押下することで標準
- Ctrl キーを押下しながらー（マイナス）キーを押下することで小さく

することができますので、画面サイズを調整してください。

（注意事項）

[100%]でないときは次のような画面表示となり、以後の操作ができません。



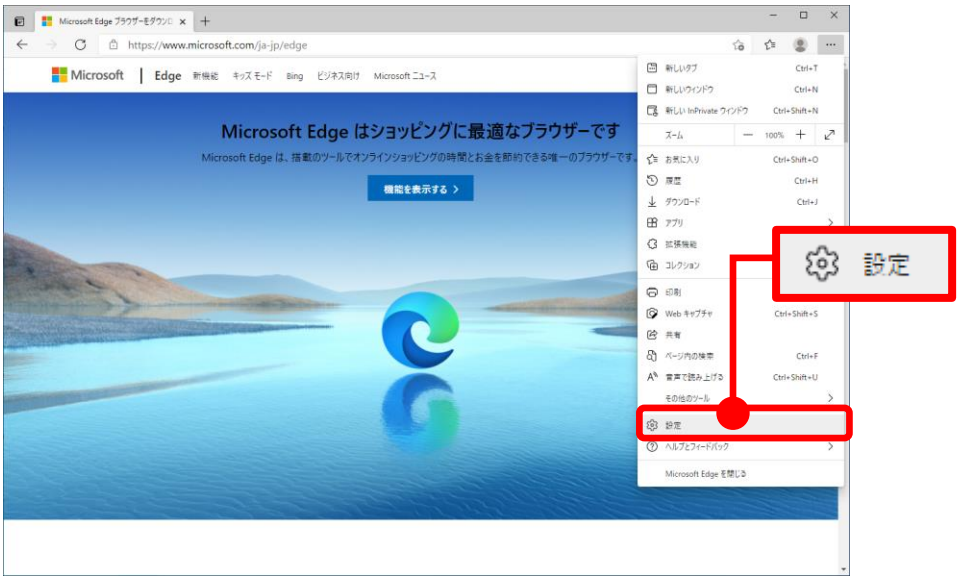
8　その他

（1）オートコンプリート機能について

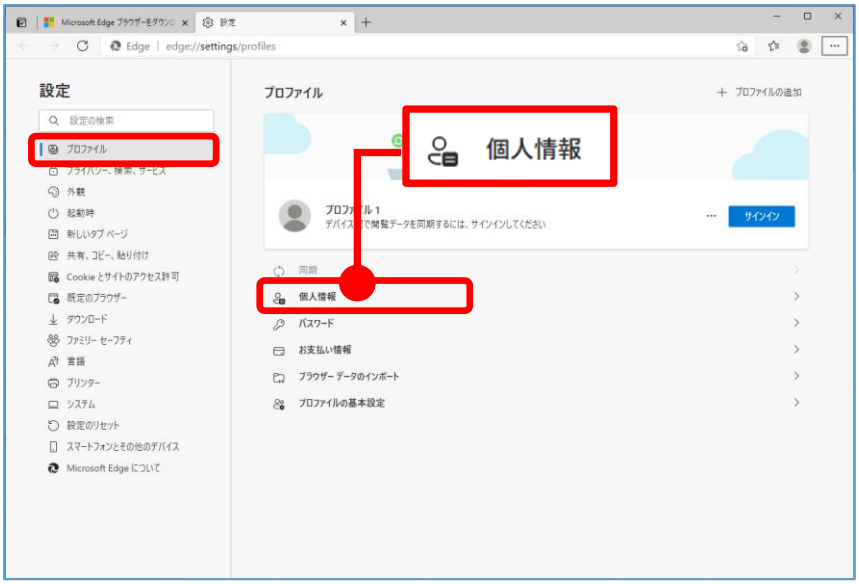
指図の画面などにおいて、入力しようとすると以前に入力したことがある内容が表示されてしまうことがあります。（オートコンプリート機能）

オートコンプリート機能の設定を解除する場合は以下の作業をお願いいたします。

① Microsoft Edge を起動し、右上の「…」をクリックし、「設定」をクリックしてください。

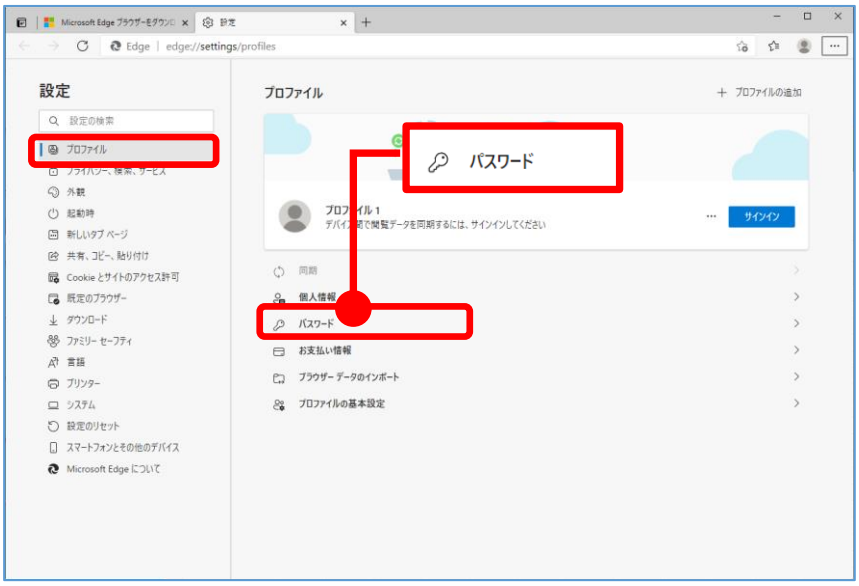


② 「プロファイル」の中にある「個人情報」をクリックしてください。



③　「基本情報の保存と入力」と「ユーザー設定情報を保存して入力する」をオフにしてください。

④　１つ前の画面（②の画面）に戻っていただき、「プロファイル」の中にある「パスワード」をクリックしてください。



⑤　「パスワードを自動的に保存する」と「パスワードフィールドに[パスワードを表示する]ボタンを表示する」をオフにしてください。

※　「パスワードフィールドに[パスワードを表示する]ボタンを表示する」が表示されない場合は、「その他の設定」をクリックすると表示されるようになります。

（2）e 年金を操作中、突然画面が閉じてしまうことがあります。
この事象が確認された場合には、5　Microsoft Edge のサイトのアクセス許可の設定に戻っていただき、5(4)の画面において「ブロック（推奨）」欄をオフにすることで解消することがありますが、システム担当者とご相談のうえご対応ください。

（3）上記以外によくいただくご質問につきましては、ＦＡＱ(よくあるご質問)にも掲載しておりますので、あわせてご確認をお願いいたします。